

総社市役所公式 LINE 始めました

市の災害・防災情報などをお知らせします。登録をお願いします。
問い合わせ 市政情報課 広報広聴係 (☎ 8214)

登録方法

※表示される画面は、機種によって異なる場合があります

1 LINE アプリを起動



2 ホーム画面右上部のマークを押す



ここを押すとホーム画面になります

3 友だち追加画面で ①QRコードか②検索を押す



4 ①右のQRコードを読み取る



②「@soja_city」で検索



5 「追加」を押して登録完了



多雨量時にダムを事前放流

5月20日、西日本豪雨を踏まえて高梁川の洪水被害軽減に向けて話し合う意見交換会が、国土交通省岡山河川事務所(岡山市)で行われました。

会には、高梁川流域の4市(新見市・高梁市・倉敷市・総社市)の市長、ダム・河川の管理者である国や中国電力株式会社の代表者が出席。成羽川や高梁川の計5つのダムにおいて、大雨が予想される場合には事前放流を行うことが発表されました。

問い合わせ 危機管理室 (☎ 8599)



新たに事前放流を行うことが決まった新成羽川ダム

事前放流とは？

大雨が予想される場合に、あらかじめダムを放流して空き容量を作り、多量の雨水の流入に備えておくものです

効果は？

ダムへ流入してくる雨水をためながら、放流する水量を少しでも減らしたり、川の水位の上昇を遅らせたりできます

放流時の注意！

①川の水位が上昇します

事前放流を行うと、川の水が急に増えることがあります。広報車などでお知らせするので、放送が聞こえたら速やかに河原や河川敷から離れてください

②事前放流を行うときは、大雨が予想されます

事前放流が実施されたら、大雨による災害に注意してください。晴れているときでも、放流を開始する場合があります

ドローン講習を実施



ドローンの操作方法を学ぶ

災害が発生した場合、ドローン(無人航空機)を使って上空から状況を確認します。

安全な運行のため、消防本部で5月15日と16日、ドローンの講習会を実施。消防職員6人と市職員6人が参加しました。航空法や性能などについて学んだのち、実際に操作して飛行訓練を行いました。

問い合わせ 消防本部警防課 (☎ 8344)

災害用資機材 整備中

市は、災害時に使用する資機材の整備を進めています。今年度は救命用ボートやドローン、ライフジャケット、胴付き長靴などを追加で購入しました。

災害用サイレンや浸水予想表示板も調達し、順次設置していく予定です。

問い合わせ 危機管理室 (☎ 8599)



防災情報 5段階の警戒レベルで発信

大雨時などの防災・避難情報が、5段階の警戒レベルに分けられました。警戒レベル3や4が発令されたら、速やかに避難してください。

問い合わせ 危機管理室 (☎ 8599)

警戒レベル	避難情報など	とるべき行動
高 ↑ 危険度 ↓ 低	5 災害発生情報	命を守る
4	避難勧告、避難指示(緊急)	全員避難
3	避難準備・高齢者等避難開始	高齢者らは避難
2	大雨・洪水注意報	避難行動を確認
1	警報級の可能性	最新情報に注意